

平成 19 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマダ電機
代表者名 代表取締役社長 山田 昇
(コード番号 9831 東証第一部)
問合せ先 取締役専務執行役員
経営企画室長 岡本 潤
(TEL. 027-233-5842)

株式会社ふれっそホールディングスの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 5 月 15 日開催の取締役会において、株式会社ふれっそホールディングスの全株式を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

今後の人口減・少子高齢化に対応すべく、ナショナルチェーンとして店舗展開する家電量販店と地域密着型家電専門店が商圏の棲み分けを行いながら、グループとしてトータルサービスソリューションの実現を図るため

2. ふれっそホールディングス及びグループ事業会社の概要

(1) 株式会社ふれっそホールディングス

代 表 者	代表取締役 檜山 健一郎
所 在 地	東京都港区新橋一丁目 18 番 16 号
主な事業の内容	子会社株式の保有及び子会社に対する経営指導他
資 本 金	10 百万円

(2) 株式会社マツヤデンキ

代 表 者	代表取締役会長兼社長 檜山 健一郎
所 在 地	大阪市中央区日本橋一丁目 17 番 17 号
主な事業の内容	家電製品を中心に AV 商品、OA 機器および照明・住宅機器を販売する家電専門店
従 業 員 数	602 名（パート・アルバイトは除く、平成 19 年 3 月末現在）
資 本 金	2,255 百万円（平成 19 年 3 月末現在）
売 上 高	56,371 百万円*（平成 19 年 3 月期）

*内サトームセン、星電社向売上高は 14,545 百万円

(3) サトームセン株式会社

代 表 者	代表取締役会長 檜山 健一郎
所 在 地	東京都千代田区外神田一丁目 11 番 11 号
主な事業の内容	オーディオ機器、映像機器、パソコン&ソフト、携帯電話機、 一般家庭用電気製品などの販売
従 業 員 数	206 名 (パート・アルバイトは除く、平成 19 年 3 月末現在)
資 本 金	350 百万円 (平成 19 年 3 月末現在)
売 上 高	20,332 百万円 (平成 19 年 3 月期)

(4) 株式会社星電社

代 表 者	代表取締役会長 檜山 健一郎
所 在 地	神戸市中央区三宮町一丁目 5 番 8 号
主な事業の内容	①家電とエレクトロニクスを中心に生活と情報の総合専門店として、三宮本店を中心に 9 店舗で地域に密着した商品・サービス・情報を提供 ②上記家電店舗に加え、さんちか 2 店・デュオこうべ店による携帯事業 ③企業活動を主とした外商事業
従 業 員 数	173 名 (パート・アルバイトは除く、平成 19 年 3 月末現在)
資 本 金	100 百万円 (平成 19 年 3 月末現在)
売 上 高	10,108 百万円 (平成 19 年 3 月期)

3. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (所有割合 0%)
(2) 取得株式数	68,400 株 (取得価額 33 億円)
(3) 異動後の所有株式数	68,400 株 (所有割合 100%)

4. 日程

平成 19 年 5 月 15 日	取締役会決議・株式譲渡契約締結
平成 19 年 6 月 29 日	株券引渡し期日

5. 今後の見通し

本株式取得により、ぶれっそホールディングス及び傘下の事業会社である株式会社マツヤデンキ、サトームセン株式会社、株式会社星電社は当社の連結子会社となる予定です。なお、連結業績へ与える影響は軽微であります。

6. その他

ぶれっそホールディングスの開示資料につきましては、添付資料をご参照ください。

以 上

添付資料

2007/05/15



ヤマダ電機による当社株式の取得に関するお知らせ

株式会社ぷれっそホールディングス
代表取締役 檜山 健一郎

本日開催の取締役会において、当社の100%株主であるエスエヌ投資事業有限責任組合と株式会社ヤマダ電機(東証一部 証券コード9831 以下:ヤマダ電機)との間で、当社株式に関する株式譲渡契約の締結が承認され、当社はヤマダ電機の100%子会社となり、グループ入りすることが確定いたしましたので、お知らせいたします。

株式会社マツヤデンキ(本社:大阪府大阪市、以下:マツヤデンキ)、サトームセン株式会社(本社:東京都千代田区、以下:サトームセン)、株式会社星電社(本社:兵庫県神戸市、以下:星電社)は、平成18年10月1日より、3社を事業統合し、持株会社である当社の下、「ぷれっそグループ」(英文名称:PRESSO Group)として、新たなスタートを切り、順調に統合作業を進めて参りました。

他方、家電販売業界を巡る競争環境は従来以上に厳しさを増しており、当社グループとしても業務効率向上による更なる利益率の改善を図ることが急務となってまいりました。

このような環境認識のもと、3社の統合作業を通じて、とりわけ当社グループの課題である物流・仕入・システム対応等の各分野において競争力強化を図り、確固とした収益基盤を今後構築していくためには、当社の強みである「地域 顧客 密着」というグループ戦略と相互補完関係を構築でき、かつ上記の3分野における相乗効果を発揮できる企業との間で、業務・資本提携を検討することが必須と考えるにいたりました。

上記の考えに基づき、当社は株主とも協議のうえ、各種の条件面、事業上のシナジー効果等の観点から、複数社と資本業務提携の可能性について協議・交渉を重ねて参りましたが、ロードサイドの巨艦店をベースに大規模量販店として全国展開し、当社の「地域 顧客 密着」の理念と相互補完効果が期待でき、また全国に張り巡らされた物流網等の利用による業務効率改善の観点から大きなシナジーを期待できる相手先であるヤマダ電機との間で今般、合意に達した次第です。なお、ヤマダ電機からは当社グループの経営の独自性と理念を充分にご理解頂いており、ナショナルチェーンとして店舗展開するヤマダ電機と地域密着型家電専門店である当社グループが商圈の棲み分けを行いながら、同一グループとしてトータルサービスソリューションの実現を図ることができるベストパートナーであると確信しております。

また今後は地域密着型家電専門店として、顧客に密着したきめ細やかなサービス提供が可能な当社グループの強みに加え、ナショナルチェーンであるヤマダ電機の豊富なインフラを活用することで、「ぷれっそグループ」として更なる顧客サービスの向上に向けて邁進していく所存ですので、皆様におかれましては引き続きのご支援を宜しくお願い申し上げます。

以下本件に関する問い合わせ先

株式会社ぷれっそホールディングス

広報担当:株式会社ノエル・コミュニケーション 鈴木

TEL:03-3760-9690、email :noe@noelcom.co.jp

以上